

大田桜台 高等学校 令和6年度（1 学年用） 教科 国語 科目 言語文化

教 科：国語 科 目：言語文化 単位数： 2 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 5 組

教科担当者：（1 組：黒野なつ美）（2 組：黒野なつ美）（3 組：黒野なつ美）（4 組：小池このみ）（5 組：小池このみ）

使用教科書：（東京書籍 新編言語文化 ）

教科 国語 の目標：

【知識及び技能】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使っている。

【思考力、判断力、表現力等】論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者とのかかわりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を広めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

科目 言語文化 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けると共に、我が国の言語文化に対する理解を深めることができるようにする。	深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で言葉を通して伝え合う力を高め、古典を含む文学作品を通して自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を広めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、言葉を通じて他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域			評価規準	知	思	態	配当 時数
			話・ 聞	書	読					
1 学 期	「さくらさくらさくら」 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで日本独特の桜に対する感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようということ。	・引用歌や体験談に注意しながら日本独特の桜に対する感性への理解を深める。 ・現代の言語文化に息づいている古典の常識について興味を持つ。 ・ワークシート	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使っている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで日本独特の桜に対する感性について理解を深め、学習課題に沿って本文や引用歌の考察を踏まえながら筆者の桜への思いを整理しようとしている。	○	○	○	5
	「絵仏師良秀」宇治拾遺物語 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで古典作品への理解を深め、学習課題に沿って本文や「地獄変」との考察を踏まえながら、登場人物の芸術への思いを整理しようということ。	・歴史的仮名遣いについて理解し、説話のおもしろさを読み取る。 ・問題集・プリント・古文単語テキスト	○	○	○	【知識・技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考・判断・表現】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで歴史的仮名遣いについて理解し、学習課題に沿って説話のおもしろさを読み取ろうとしている	○	○	○	8
	定期考査						○	○		1
	「柳あをめる」「雪の深さを」 【知識及び技能】 ・短歌や俳句の形式を理解し、描かれた情景と心情を読み取ること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて詩的表現を基に的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで本文に描かれた情景や心情の描写を捉え、学習課題に沿って、表現された情景と心情を読み取り、主題について考えようということ。	・言葉や詩的表現に着目して、短歌や俳句の中に表現された心情と情景を読み取る。 ・ワークシート・漢字・意味調べプリント	○	○	○	【知識・技能】 ・短歌や俳句の形式を理解し、詩的表現に着目して、表現された情景や心情を読み取っている。 【思考・判断・表現】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで短歌や俳句の中での描写を捉え、学習課題に沿って、情景と心情を読み取り、主題について考えようとしている。	○	○	○	7
	「枕草子」うつくしきもの 清少納言 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 【学びに向かう力、人間性等】 ・進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、「うつくしきもの」に共通する特徴を捉え、古今異義語について考えようということ。	・作品の内容を自分と関係づけながら、ものの見方、感じ方、考え方を深める、動詞の働きについて学ぶ。 ・動詞プリント ・一人1台端末の活用 等	○	○	○	【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品や文章に表れているものの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈している。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・進んで自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、学習課題に沿って、「うつくしきもの」に共通する特徴を捉え、古今異義語について考えようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

2 学 期	「羅生門」芥川龍之介 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつこと。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとする事。	・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題を考える。 ・漢字・意味調べプリント ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	○	○	○	13
	定期考査						○	○		1
	「羅生門」芥川龍之介 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもつこと。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとする事。 書き換えようとする事。	・極限状態にある登場人物の心情の変化を、場面の展開に即して読み取り、主題を考える。 ・漢字・意味調べプリント ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、作品の内容や解釈を踏まえ、自分のものの見方、感じ方、考え方を深め、我が国の言語文化について自分の考えをもっている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで描かれている内容についての見解をまとめ、学習課題に沿って、発表や討論を通じて得た他の意見も踏まえながら、考えを深めようとしている。	○	○	○	13
定期考査							○	○		1
3 学 期	「デューク」江國香織 【知識及び技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで文章の構成や展開、表現の特色などを理解し、学習課題に沿って、主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話の展開を捉えようとする事。	・主人公の心情の変化を読み取り、細かい表現に注意して話の展開を捉える。 ・漢字と意味調べプリント ・一人1台端末の活用	○	○	○	【知識及び技能】 ・文章の意味は、文脈の中で形成されることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで文章の構成や展開、表現の特色などを理解し、学習課題に沿って、主人公の心情の変化を読み取り、表現に注意して話の展開を捉えようとしている。	○	○	○	6
	訓読の基本 【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解すること。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えること。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持とうとすること。	・漢文の特色を知り、訓読のきまりを理解するとともに、格言に親しむ。 ・漢和辞典の使い方を知り、漢字の読みと意味の関係について理解する。 ・一人1台端末の活用・プリント	○	○	○	【知識及び技能】 ・言葉には、文化の継承、発展、創造を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、展開などについて叙述を基に的確に捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 進んで漢文の特色や訓読のきまりを理解し、見通しを持って、古典を学ぶ意味について考えを持とうとしている。	○	○	○	7
	定期考査							○	○	
										合計
										70